

米国株は小幅高、FOMCを控え動きづらい展開

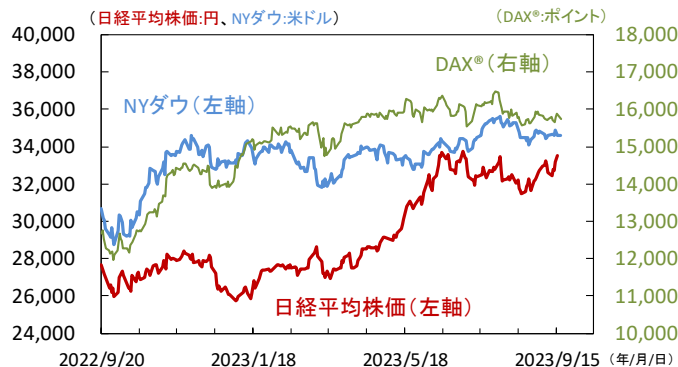
主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	9月18日	9月15日	前日差
日本	日経平均株価(円)	休場	33,533.09	—
	- CME日経平均先物(円)	33,065.00	33,055.00	10.00
	TOPIX(東証株価指数)	休場	2,428.38	—
	参考) 東証REIT指数	休場	1,878.32	—
米国	NYダウ(米ドル)	34,624.30	34,618.24	6.06
	S&P500	4,453.53	4,450.32	3.22
	- S&P500配当貴族指数	4,102.91	4,110.10	-7.19
	ナスダック総合指数	13,710.24	13,708.34	1.90
ドイツ	DAX®指数	15,727.12	15,893.53	-166.41
英国	FTSE100指数	7,652.94	7,711.38	-58.44
豪州	S&P/ASX200指数	7,230.40	7,279.00	-48.60
香港	ハンセン指数	17,930.55	18,182.89	-252.34
インド	S&P BSE SENSEX指数	67,596.84	67,838.63	-241.79
ブラジル	ボベスパ指数	118,288.21	118,757.53	-469.32
先進国	MSCI WORLD	2,956.14	2,960.98	-4.84
新興国	MSCI EM	976.17	984.99	-8.82
商品	(単位:米ドル)	9月18日	9月15日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	91.48	90.77	0.71
金	COMEX先物(期近物)	1,935.20	1,927.90	7.30
10年国債利回り	(単位:%)	9月18日	9月15日	前日差
日本	休場	0.707	—	—
米国	4.303	4.336	-0.034	
ドイツ	2.717	2.670	0.047	
オーストラリア	4.211	4.098	0.113	
為替(対円)	(単位:円)	9月18日	9月15日	前日比%
米ドル	147.60	147.82	▲0.15	
ユーロ	157.81	157.60	0.13	
英ポンド	182.75	183.06	▲0.17	
カナダドル	109.42	109.32	0.09	
オーストラリア(豪)ドル	94.96	95.09	▲0.14	
NZ(ニュージーランド)ドル	87.33	87.15	0.21	
シンガポールドル	108.24	108.40	▲0.15	
中国人民幣	20.240	20.321	▲0.40	
インドルピー	1.7713	1.7790	▲0.43	
インドネシアルピア(100ルピア)	0.9599	0.9628	▲0.30	
メキシコペソ	8.610	8.648	▲0.43	
ブラジルリアル	30.390	30.362	0.09	
トルコリラ	5.456	5.462	▲0.11	
ロシアルーブル	1.5381	1.5117	1.75	

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。
MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。
WTI (West Texas Intermediate) 原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所 (NYMEX) で取引される米国の代表的な原油先物。
COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。
表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。
前日差は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。
本資料は、作成時点でRefinitivにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「#N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Refinitivにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。

出所) MSCI、Refinitivより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



注) 直近値は2023年9月18日

出所) Refinitivより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

●米国株は主要3指数がともに小幅高。米連邦公開市場委員会(FOMC)を19-20日に控え動きづらい展開。米国債は短期金利が上昇した一方、中・長期金利は低下。

●欧州株は下落。FOMCと英中銀の金融政策決定を控えリスクオフの動き。長期にわたり高金利が続くと懸念が背景。ストックス欧州600指数は前日比▲1.1%。

●イエレン米財務長官は米国に景気の悪化リスクを示す兆候は一切見られないと発言。労働市場は幾分軟化しているものの依然として健全な状態にあり、生産が拡大するなかインフレ率は低下していると指摘。

●9月の米NAHB住宅市場指数は45と8月の50から低下し、5カ月ぶりの低水準。住宅ローン金利の上昇が響いており、見通し指数についても49と前月の55から低下。

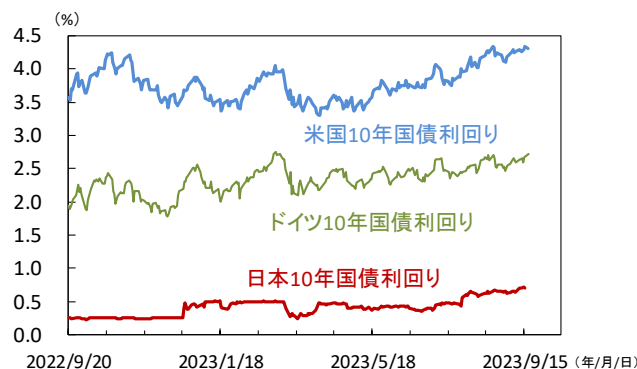
●外為市場では米ドル軟調。NY原油先物は3営業日続伸。石油輸出国機構(OPEC)と非加盟産油国から成る「OPECプラス」による供給抑制が原油価格を下支え。

◆本日の注目点:

8月米住宅着工件数やOECD世界経済見通し

8月の米住宅着工件数(年率)は7月:145.2万件から143.9万件に減少見通し。中古住宅の在庫不足を受け新築住宅の需要が増加するなか、底打ちの動きが継続するのか注目される。20日にかけて開催されるFOMCでは政策金利の据え置きが予想される。OECD(経済協力開発機構)が最新の世界経済見通しを公表。足元の米国経済の強さやユーロ圏、中国経済の弱さを反映へ。(向吉)

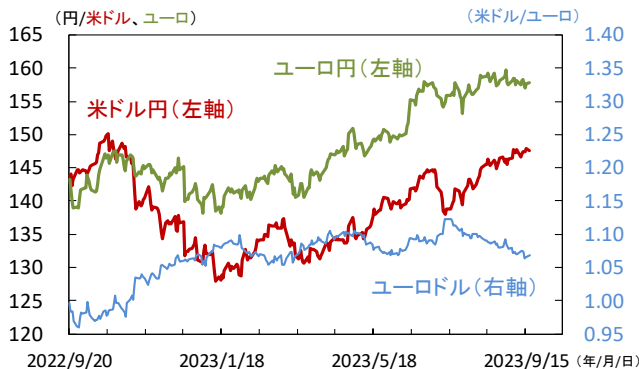
主要国金利の動き



注) 直近値は2023年9月18日

出所) Refinitivより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2023年9月18日

出所) Refinitivより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJ国際投信戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJ国際投信が設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
 TOPIX (東証株価指数)、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
 ドイツ「DAX®」: 本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとし、FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
 MSCI WORLD、MSCI EMIに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会: 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会